

<対策のポイント>

民間活力を導入しながら農業農村整備事業の効率的な実施に資する技術の開発を行うとともに、開発技術の普及促進を図ります。

<政策目標>

- 担い手への集積・集約化等を通じた農業競争力の強化及び高収益作物への転換等を通じた産地収益力の強化
- 頻発化・激甚化する災害に対応した施設整備による農業・農村の強靱化
- 農業集落排水施設における強靱化・グリーン化の推進

<事業の内容>

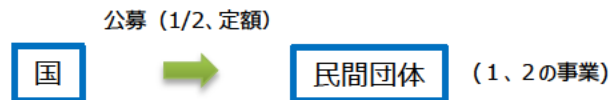
1. 新技術研究開発

- 「農業収益力向上に資する先進的な基盤整備に係る技術」及び「農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図るための適切な保全管理に資する技術」など、農業農村整備事業の効率的な実施に資する技術の開発を官民の連携の下で行います。

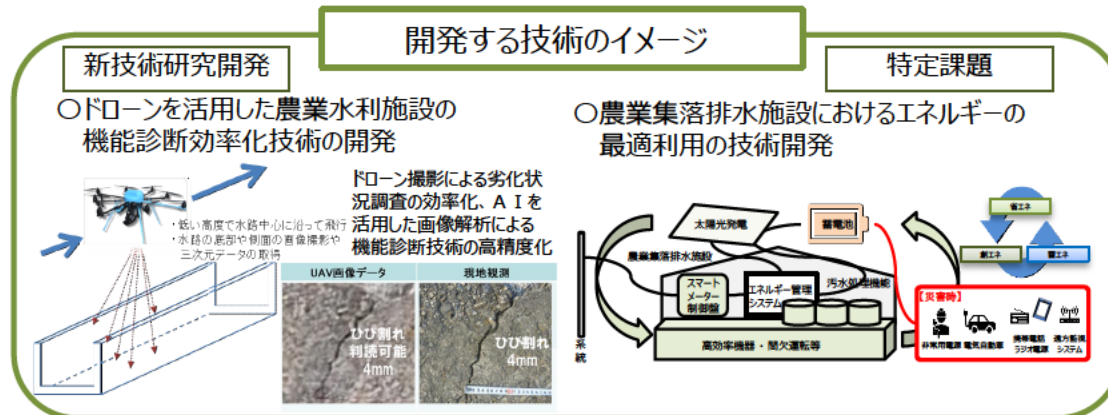
2. 特定課題（農業集落排水施設の効率性向上のための技術開発）

- 農業集落排水施設における平常時・非常時を通じたエネルギーの最適利用の実現に資する技術の開発を官民の連携の下で行います。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】 (1の事業) 農村振興局設計課 (03-3591-5798)

(2の事業) 農村振興局地域整備課 (03-6744-2209)

官民連携新技術研究開発事業（特定課題（拡充））

ポイント

農業集落排水施設におけるエネルギーの最適利用を通じた強靱化・グリーン化の推進

課題

- 農業集落排水施設については、多くの施設が更新時期を迎えている中、維持管理費負担の軽減、災害に伴う停電時の機能確保など施設の強靱化、温室効果ガス排出削減等が課題となっている。

事業内容

農業集落排水施設におけるエネルギー最適利用の技術開発

農業集落排水施設において、高効率機器・太陽光発電・蓄電池等を組み合わせて、平常時・非常時を通じたエネルギーの最適利用を実現するための技術を開発・実証。

【実証のイメージ】

